高岡市埋蔵文化財調査概報 第62冊

市内遺跡調査概報ＸＶ

――― 平成16年度　個人住宅の建設等にともなう発掘調査 ―――

2005年３月

高岡市教育委員会

序

高岡市域におきましては、太古より近世にいたるまでの埋蔵文化財包蔵地が多数所在しております。これらは先人たちの尽力により培われたかけがえのない遺産であり、その偉大さに敬意を表する次第です。

本書に報告しますのは、個人住宅の建設等により国庫補助を受けて実施した、市内各所に所在する諸遺跡の発掘調査概要です。今回調査を実施した遺跡のうち、石塚遺跡（文苑堂地区）では、掘立柱建物址などが検出されており、過年度に実施した調査成果と合わせておおいに当該地の歴史を語る資料になるものと思われます。また、奈良時代の中頃に東大寺領須加荘の比定地の一つと数えられております。当市岩坪に所在します岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）におきましても当該期の様相が検出されるなど、今後の比定地研究にも大きな影響をもたらすものと思われます。

本書にまとめた発掘調査の成果につきましては、当地の歴史を知る上でも、貴重な資料になるものと思われますので、学術調査や郷土の歴史研究などにも、お役立ていただければ幸いに思う次第です。

末尾になりましたが、この調査にご協力いただきました、関係各位ならびに地元の皆様に、感謝の意を表します。

平成17年３月

高岡市教育委員会

教育長　　村井　和

例　言

1．本書は、富山県高岡市における、埋蔵文化財発掘調査の概要報告書である。

2．本書は、個人住宅等の建設にともない平成16年度に実施した高岡市内諸遺跡の発掘調査概報である。

3．当該事業は、国庫補助を受けて高岡市教育委員会が実施したものである。

4．調査関係者は次のとおりである。

課　長　　大石　茂

主　幹　　米田弘之

副主幹　　本林弘吉

課　員　　根津明義　荒井隆　太田浩司

5．現地調査及び本書の執筆は根津と荒井が担当した。

6．本書の作成にあたっては、以下の各氏から指導・協力をいただいた。（順不同，敬称略）

岡田一広　斉藤隆　橋本正春　邑本順亮

7．本書においては下記の記号を用いて各遺構の種別をあらわした。

ＳＢ：掘立柱建物址　　ＳＤ：溝状遺構　　ＳＫ：土坑　　ＳＸ：その他

8．本書における各遺物番号は次のとおりである。

1001～土師器，　2001～須恵器，　3001～珠洲，　4001～土製品，　5001～銅製品　　6001～石製品

【調査参加者】（五十音順，敬称略）

屋外調査

石田敏行　桶谷潤　河原康弘　小林央　沢田和明　高嶋輝雄　竹内喜三　中山賢冨　畠山行男

馬道弘一　山崎一男　山城一夫

室内整理調査

網英子　桶谷潤　衣笠典子　小林央　田中美穂子　西野まり子　武藤さやか　見付翔子　南尚子　宮野美重子

村中理佳　森井美紅　森田百恵　山崎良子

高岡市埋蔵文化財調査概報 第62冊
市内遺跡調査概報 XV

目　　次

高岡市域の歴史的環境 …… 1
平成16年度の調査と本書の構成

石塚遺跡（文苑堂地区） …… 3
越中国府関連遺跡（ロクショウ地区） …… 7
岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区） …… 8
越中国府関連遺跡（西村地区） …… 10
柴野遺跡（前田地区） …… 12
瑞龍寺遺跡（伏江地区） …… 13
岩坪岡田島遺跡（南側駐車場地区） …… 14
越中国府関連遺跡（澤地区） …… 15
瑞龍寺遺跡（深澤地区） …… 16
越中国府関連遺跡（伏高ＮＴＴ地区） …… 17
波岡西遺跡（豊本地区） …… 18
越中国府関連遺跡（オダケホーム地区） …… 19
越中国府関連遺跡（マルワ住建地区） …… 20
東木津遺跡（第一住建地区） …… 21
中曽根遺跡（市道中曽根東西線地区） …… 22
越中国府関連遺跡（竹内地区） …… 23
越中国府関連遺跡（高田地区） …… 24

挿　図

図１．各遺跡位置図 …… 2
図２．石塚遺跡（文苑堂地区）調査区位置図 …… 3
図３．石塚遺跡（文苑堂地区）試掘調査区全体図 …… 4
図４．石塚遺跡（文苑堂地区）北西部遺構図 …… 5
図５．石塚遺跡（文苑堂地区）溝状遺構ＳＤ01遺構図 …… 6
図６．越中国府関連遺跡（ロクショウ地区）調査区位置図 …… 7
図７．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）調査区位置図 …… 8
図８．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）試掘調査区全体図 …… 9
図９．越中国府関連遺跡（西村地区）調査区位置図 …… 10
図10．越中国府関連遺跡（西村地区）本発掘調査区全体図 …… 11
図11．柴野遺跡（前田地区）調査区位置図 …… 12
図12．瑞龍寺遺跡（伏江地区）調査区位置図 …… 13
図13．岩坪岡田島遺跡（南側駐車場地区）調査区位置図 …… 14
図14．越中国府関連遺跡（澤地区）調査区位置図 …… 15
図15．瑞龍寺遺跡（深澤地区）調査区位置図 …… 16
図16．越中国府関連遺跡（伏高ＮＴＴ地区）調査区位置図 …… 17
図17．波岡西遺跡（豊本地区）調査区位置図 …… 18

図18．越中国府関連遺跡（オダケホーム地区）調査区位置図 ……19
図19．越中国府関連遺跡（マルワ住建地区）調査区位置図 ……20
図20．東木津遺跡（第一建設地区）調査区位置図 ……21
図21．中曽根遺跡（市道中曽根東西線地区）調査区位置図 ……22
図22．越中国府関連遺跡（竹内地区）調査区位置図 ……23
図23．越中国府関連遺跡（高田地区）調査区位置図 ……24

遺物図面

図面101．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）土器類
図面102．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）土器類・土製品・銅製品・石製品

写真図版

図版101．遺物写真　岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）
図版201．石塚遺跡（文苑堂地区）大遠景
図版202．石塚遺跡（文苑堂地区）調査地区全景
図版203．石塚遺跡（文苑堂地区）東側調査地区全景
図版204．石塚遺跡（文苑堂地区）東側調査地区全景
図版205．石塚遺跡（文苑堂地区）溝状遺構ＳＤ01検出状態
図版206．石塚遺跡（文苑堂地区）掘立柱建物址ＳＢ01検出状態
図版207．石塚遺跡（文苑堂地区）土坑ＳＫ01・02・03検出状態
図版208．石塚遺跡（文苑堂地区）土坑ＳＫ04検出状態
図版209．石塚遺跡（文苑堂地区）調査風景
図版210．石塚遺跡（文苑堂地区）調査風景
図版211．石塚遺跡（文苑堂地区）遺物出土状態
図版301．越中国府関連遺跡（ロクショウ地区）調査風景
図版302．越中国府関連遺跡（ロクショウ地区）調査風景
図版303．越中国府関連遺跡（ロクショウ地区）北側調査地区全景
図版401．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）調査地区全景
図版402．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）調査地区全景
図版403．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）第11・12トレンチ検出状態
図版404．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）第3トレンチ溝ＳＤ01検出状態
図版405．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）第3トレンチ溝ＳＤ02検出状態
図版406．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）遺物出土状態
図版407．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）遺物出土状態
図版408．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）遺物出土状態
図版409．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）調査風景
図版410．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）調査風景
図版411．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）調査風景
図版501．越中国府関連遺跡（西村地区）調査風景
図版502．越中国府関連遺跡（西村地区）試掘坑全景
図版503．越中国府関連遺跡（西村地区）遺物出土状態
図版601．柴野遺跡（前田地区）調査風景
図版602．柴野遺跡（前田地区）調査風景
図版603．柴野遺跡（前田地区）調査地区全景

高岡市域の歴史的環境

高岡市は富山県の北西よりに位置し、市北西部で富山湾を臨む富山県内第二の都市である。平成16年度末現在までに合計210箇所の埋蔵文化財包蔵地が周知されている。現状までの考古学的成果をかんがみるに、当市域において先人たちの生活がはじまったのは旧石器時代とされる。

つづく縄文時代においては小竹藪遺跡・中川遺跡等を中心に確認されており、現中心市街地のある洪積台地（高岡台地）に存在する。また、平野部でも下老子笹川遺跡などにおいて遺構・遺物が確認されている。

弥生時代においては、高岡市街地の南西郊外に位置する石塚遺跡が弥生時代中期の中核的集落跡として知られている。近年では牧野地区においても当該期の良好な遺跡が検出されているほか、氷見・新湊両市域内からも良好な遺跡の存在することが報告されており、県西部における弥生文化の様相が明らかになりつつある。

古墳時代においては、西山丘陵を中心に多くの古墳群が形成されており、県内でも特に集中する地域として知られている。桜谷古墳群、板屋谷地Ａ・Ｂ・Ｃ各古墳群、倉谷古墳群、男撲古墳群など、多数の古墳群が確認されている。このうち著名なものとしては桜谷古墳群があげられる。

桜谷古墳群は富山湾を望む高岡市街地の北側に位置し、国指定史跡の１・２号墳を中心とする10基以上の小墳墓群を含む古墳群である。大正７年に諏訪社内で発見された９号墳から内行花文鏡と管玉が出土し、その存在を知られることとなった。

ただし、内陸部に位置する石塚遺跡や常国遺跡からも小規模ながら古墳群が検出されており、庄川左岸や沖積平野においても新たな知見がみられる。また、これは富山県内全体に共通することであるが、現状における当該期の研究は古墳時代前期のそれに集中する傾向があり、今後、古墳時代中期以降についても調査研究の進展が期待される。

古墳が主に形成される時期の後に盛行する横穴墓についても、当市域では江道横穴墓群や頭川横穴墓群、院内東横穴墓などの調査が行われている。古墳時代後期から飛鳥時代の墓制を知る上で、貴重な遺構・遺物が確認されている。

古代においては、伏木台地において越中国府が置かれ、政治・文化の中心地として栄えていた。著名な万葉集には、奈良時代の中頃に越中国守として当地に赴任した、大伴家持による歌が数多く納められており、当時の風土や生活を伺い知ることができる。

概して当市域には検討に値する遺跡が多く、東木津遺跡では掘立柱建物址・道路址、橋梁護岸施設を伴う大溝が検出され、祭祀遺物や文字を伴う土器・木製品などが発見されている。

また、中保Ｂ遺跡では、大規模な掘立柱建物群や船着場などが検出され、多数の文字資料も出土している。物流、交通の要所としての機能を果たした官衛的な中核集落として注目を集めている。

常国遺跡でも、大規模な掘立柱建物群が確認されており、東大寺初期荘園との関連が指摘されている。

中近世以降では、前田利長により高岡城が築かれ、高岡町が開かれた。また瑞龍寺、勝興寺などの仏閣が建立されたことにより、県西部の経済・文化の中心地として発展した。

平成16年度の調査と本書の構成

平成16年度に国庫補助をもって実施した調査は本調査１件・試掘調査16件の合計17件である。このうち、岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）については、原因者負担のもと本調査を実施した。また、石塚遺跡（文苑堂地区）についても本発掘調査にむけて原因者等と折衝中であるが（平成17年３月31日現在）、本書においては平成16年度に国庫補助をもって実施した事例について、その概要を記すこととする。

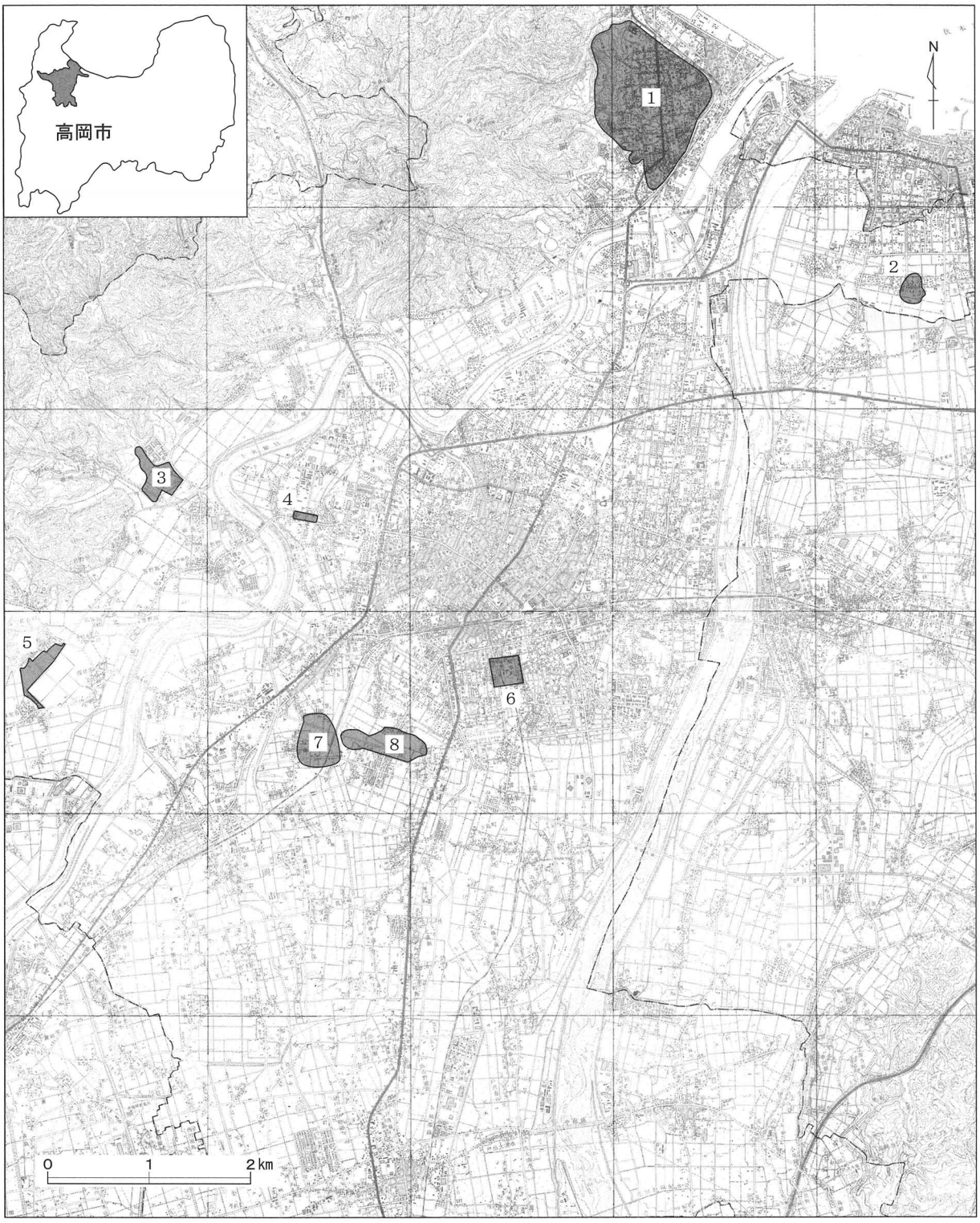


図１．各遺跡位置図（１／７万５千）　『高岡市都市計画基本図』より加筆

１．越中国府関連遺跡，２．中曽根遺跡，３．岩坪岡田島遺跡，４．波岡西遺跡，５．柴野遺跡
６．瑞龍寺遺跡，７．石塚遺跡，８．東木津遺跡

Ⅰ．石塚遺跡（文苑堂地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市福田280-1他25筆

2．対象面積　　13,894㎡

3．調査面積　　2,058㎡

4．調査原因　　店舗及び駐車場の建設

5．調査期間　　平成16年６月１日～同年７月１日

6．調査担当　　荒井 隆

7．検出遺構　　掘立柱建物１棟　土坑153基　溝状遺構32条　窪地１箇所　性格不明遺構５基

8．出土遺物　　弥生土器・古代須恵器・古代土師器・中世土師器・珠洲・青磁・九谷・瀬戸・土錘・石包丁

9．調査所見　　弥生～古墳時代では溝状遺構を確認。古代～中世にかけては、掘立柱建物址を確認。石塚古墳群は調査地区東側まで広がる可能性が高い。

10．備　　考

・平成15年度に当該調査区の東方に隣接する「きぼう地区」を本発掘調査済み〔高岡市教委2004〕。その他、本遺跡については周辺各地を過年度に発掘調査済み〔高岡市教委1995他〕。

・平成17年３月31日現在、原因者と本発掘調査にかかる折衝中。

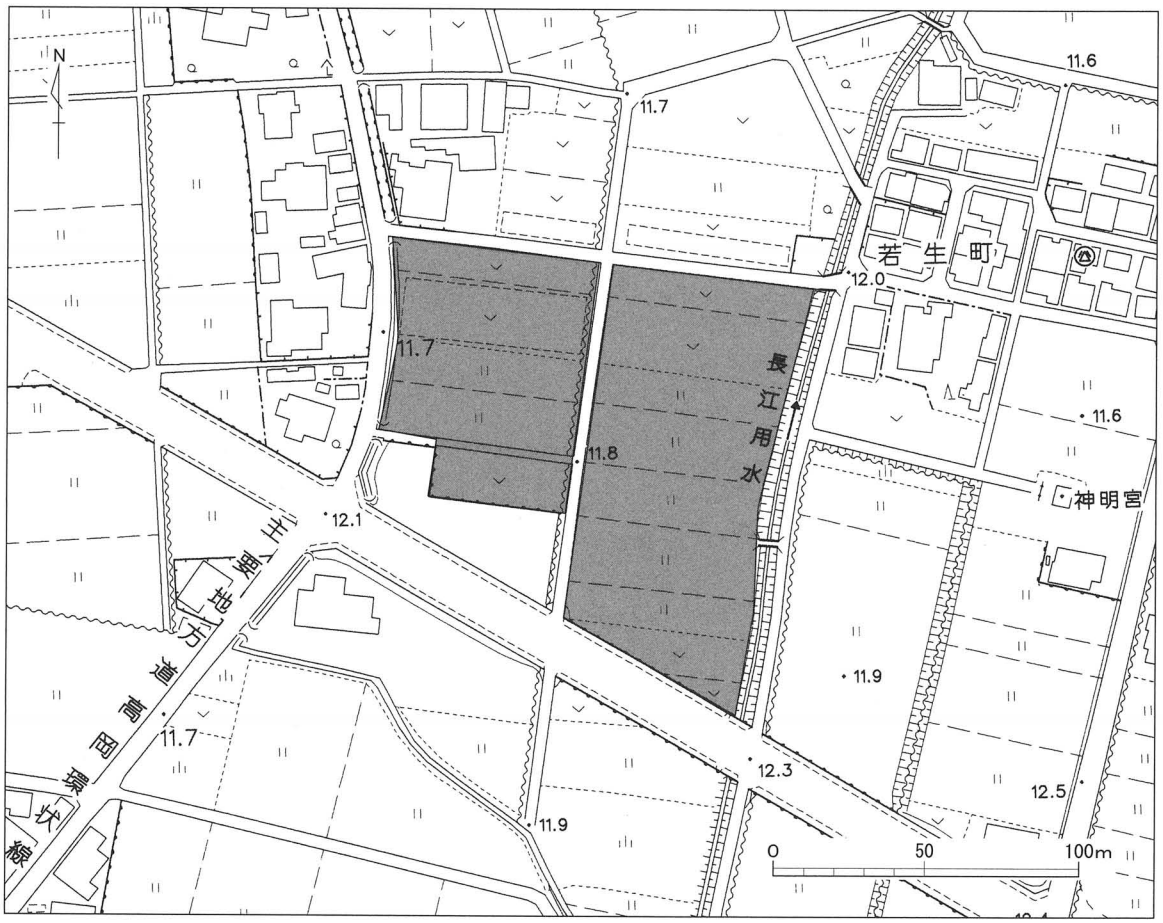


図２．石塚遺跡（文苑堂地区）　調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

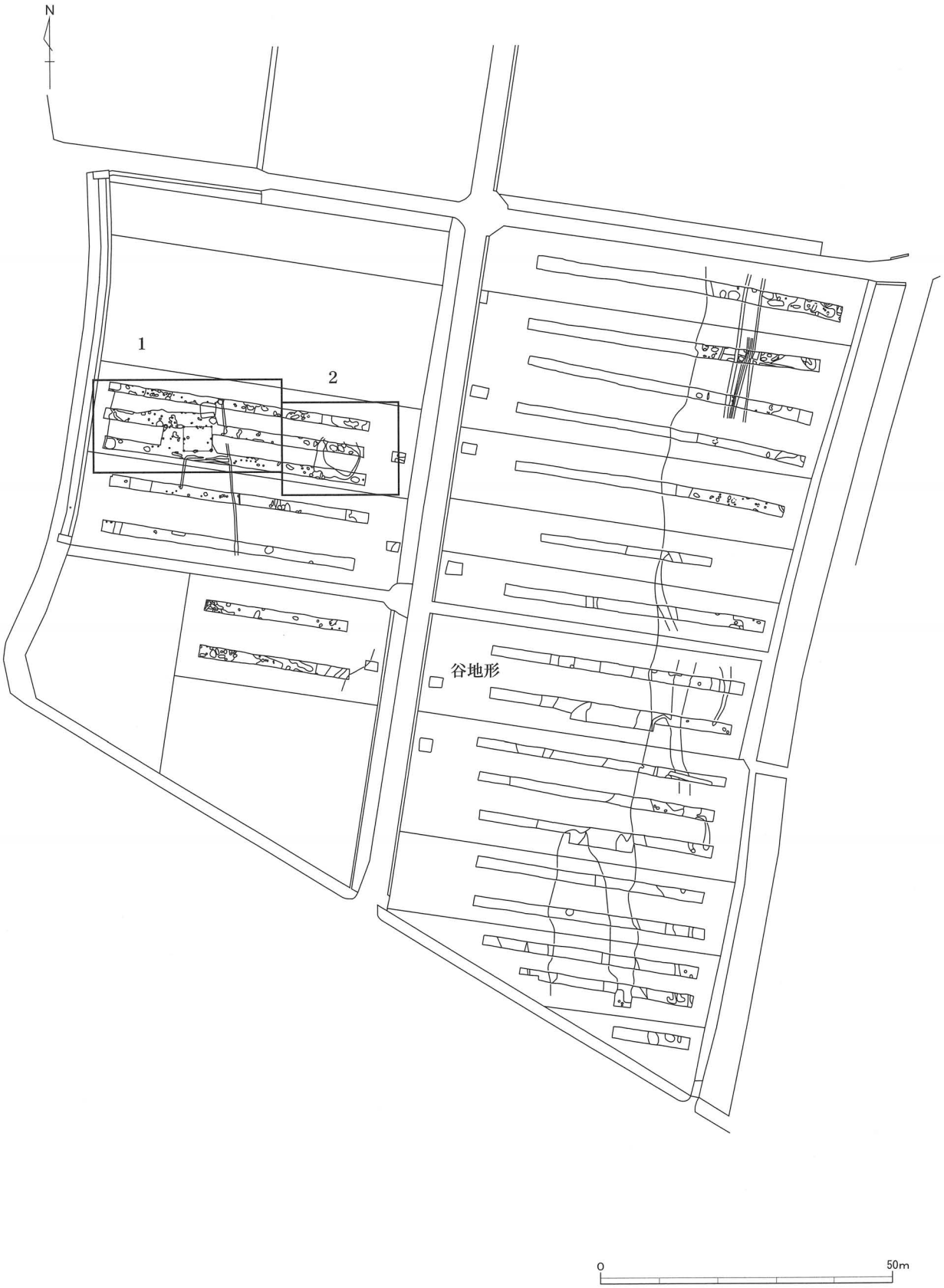


図３．石塚遺跡（文苑堂地区）試掘調査区全体図（１／1000）

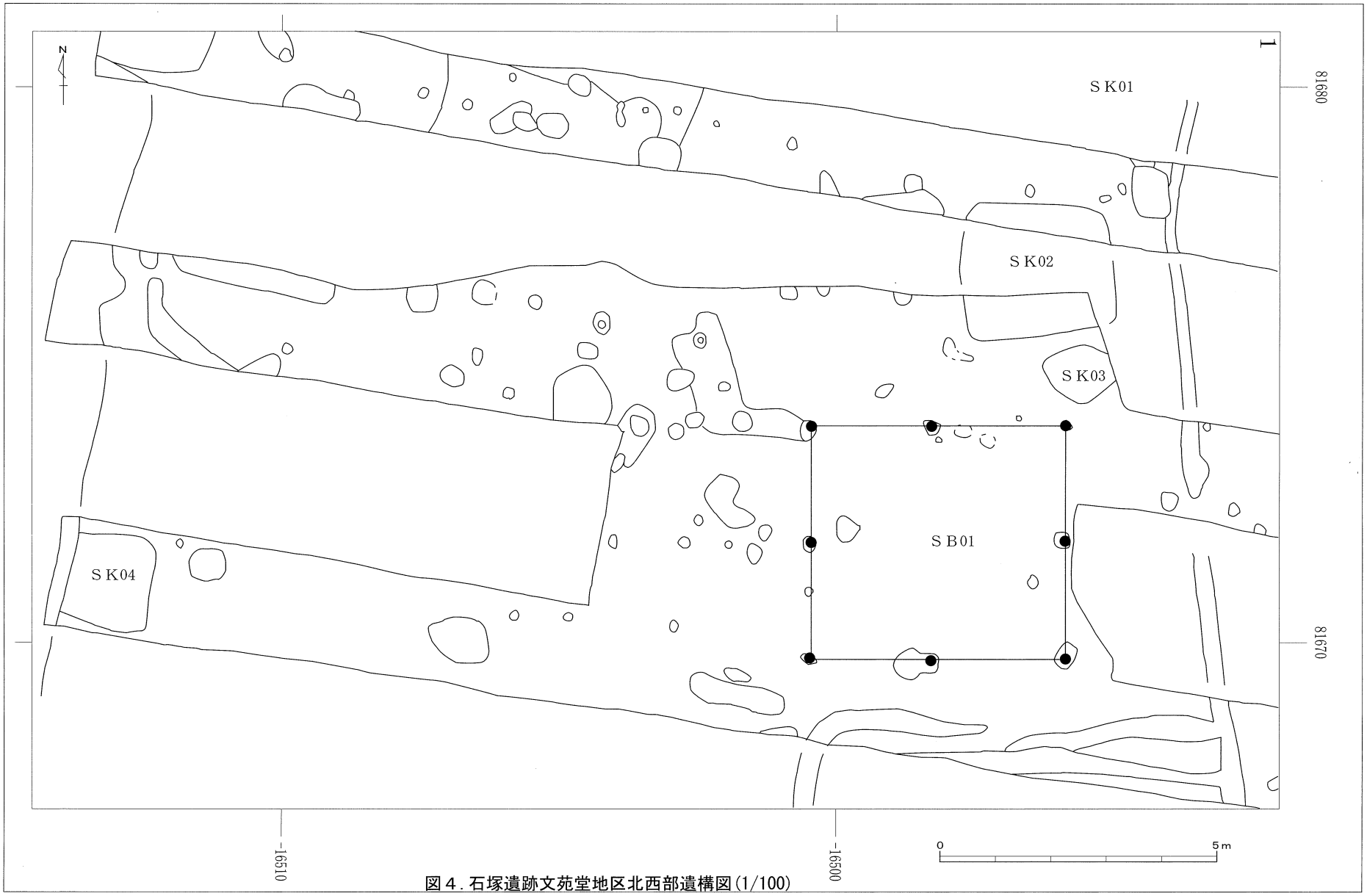
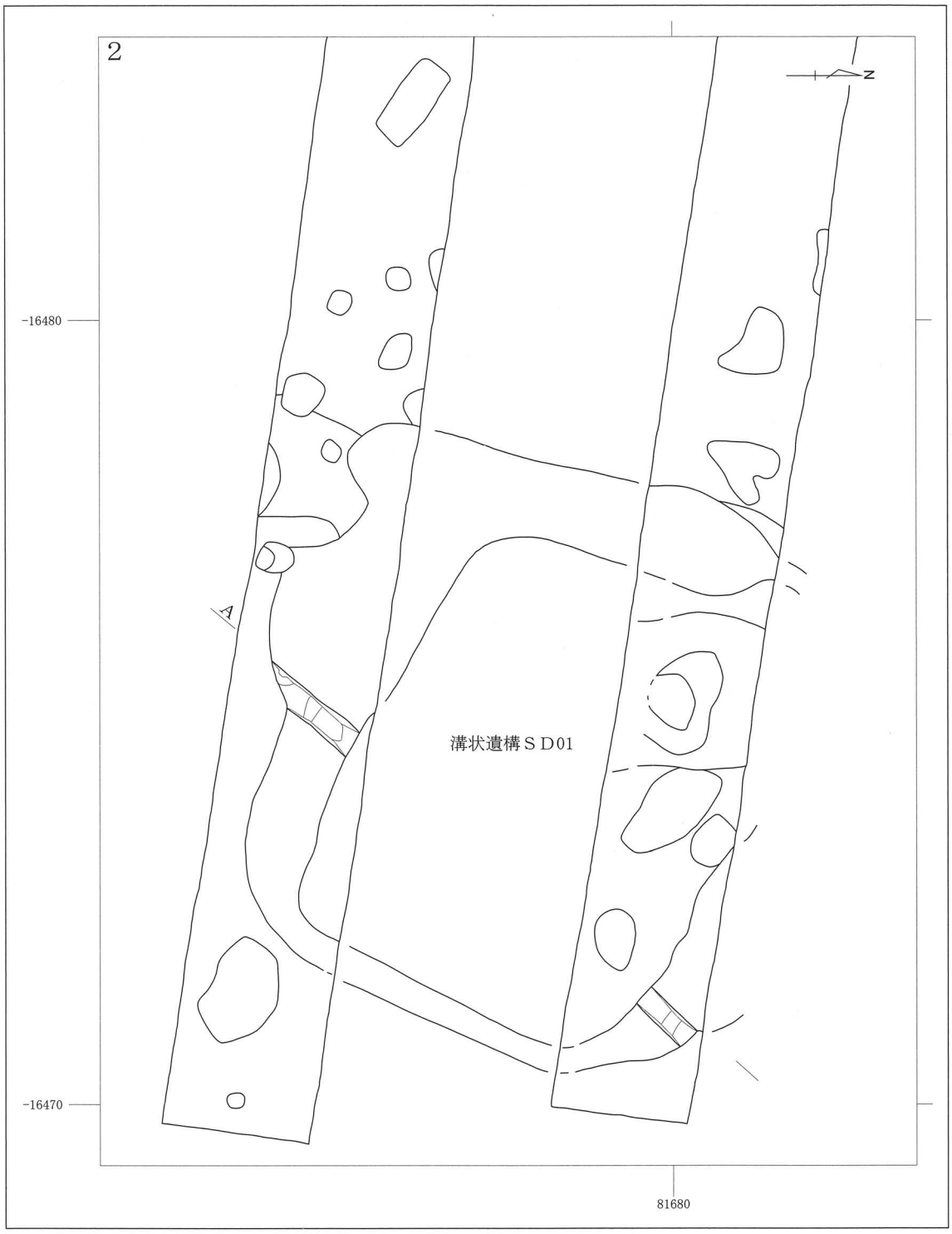


図４．石塚遺跡文苑堂地区北西部遺構図(1/100)



1．黒色粘質土。
2．灰色粘質土、黒色粘質土の混土層。
3．灰色弱粘質土。
4．灰色粘質土。
5．灰色粘質土、黄白色弱砂質土の混土層。

0　2　4m

図５．石塚遺跡（文苑堂地区）
溝状遺構ＳＤ01遺構図（１／80）

Ⅱ．越中国府関連遺跡（ロクショウ地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市伏木古府元町430-1・466-1・467-1

2．対象面積　　6,078㎡

3．調査面積　　177㎡

4．調査原因　　店舗及び駐車場の建設

5．調査期間　　平成16年６月８日～同年６月30日

6．調査担当　　荒井 隆

7．検出遺構　　なし

8．出土遺物　　なし

9．備　　考

・試掘調査後に開発を許可。

・本遺跡については、周辺各地を過年度に発掘調査を実施〔高岡市教委2000他〕。

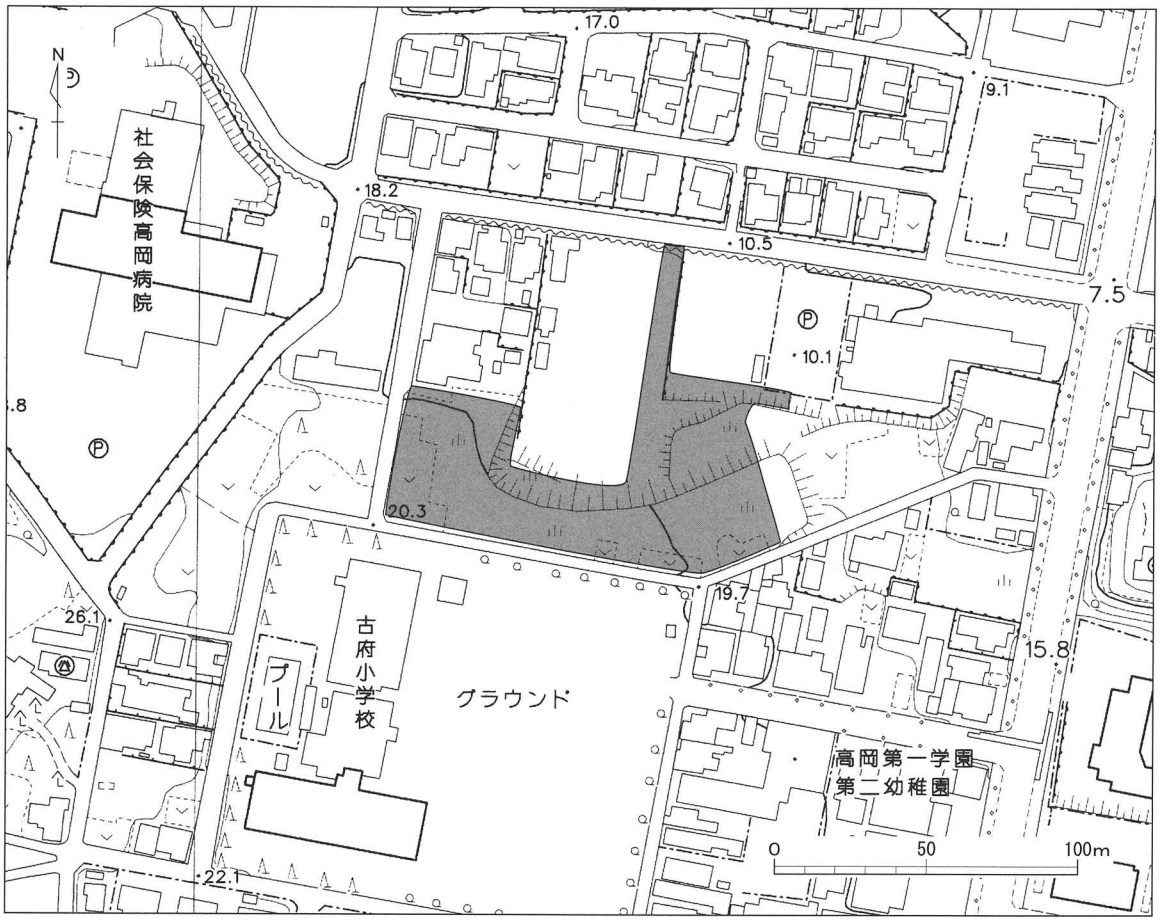


図６．越中国府関連遺跡（ロクショウ地区）　調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

Ⅲ．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市国吉1913他22筆

2．対象面積　　14,225㎡

3．調査面積　　1,623㎡

4．調査原因　　工場及び駐車場の建設

5．調査期間　　平成16年７月１日～同年７月30日

6．調査担当　　荒井 隆

7．検出遺構　　土坑148基　溝状遺構36条　谷地形１箇所

8．出土遺物　　古墳土師器・古代須恵器・古代土師器・古代緑釉陶器・中世土師器・珠洲・土錘・銙帯金具・石銙

9．調査所見　　調査地区中央部の旧用水路を挟んで、西側・東側より遺構遺物が多数出土。古墳時代前期に始まり、古代を中心として中世まで継続して営まれた集落遺跡である。

10．備　　考

・本遺跡については過年度の周辺各地を発掘調査済み〔高岡市教委2000他〕。

・試掘調査後、工場の建設予定地にあたる4,453㎡に対し本発掘調査を実施〔高岡市教委2005〕。

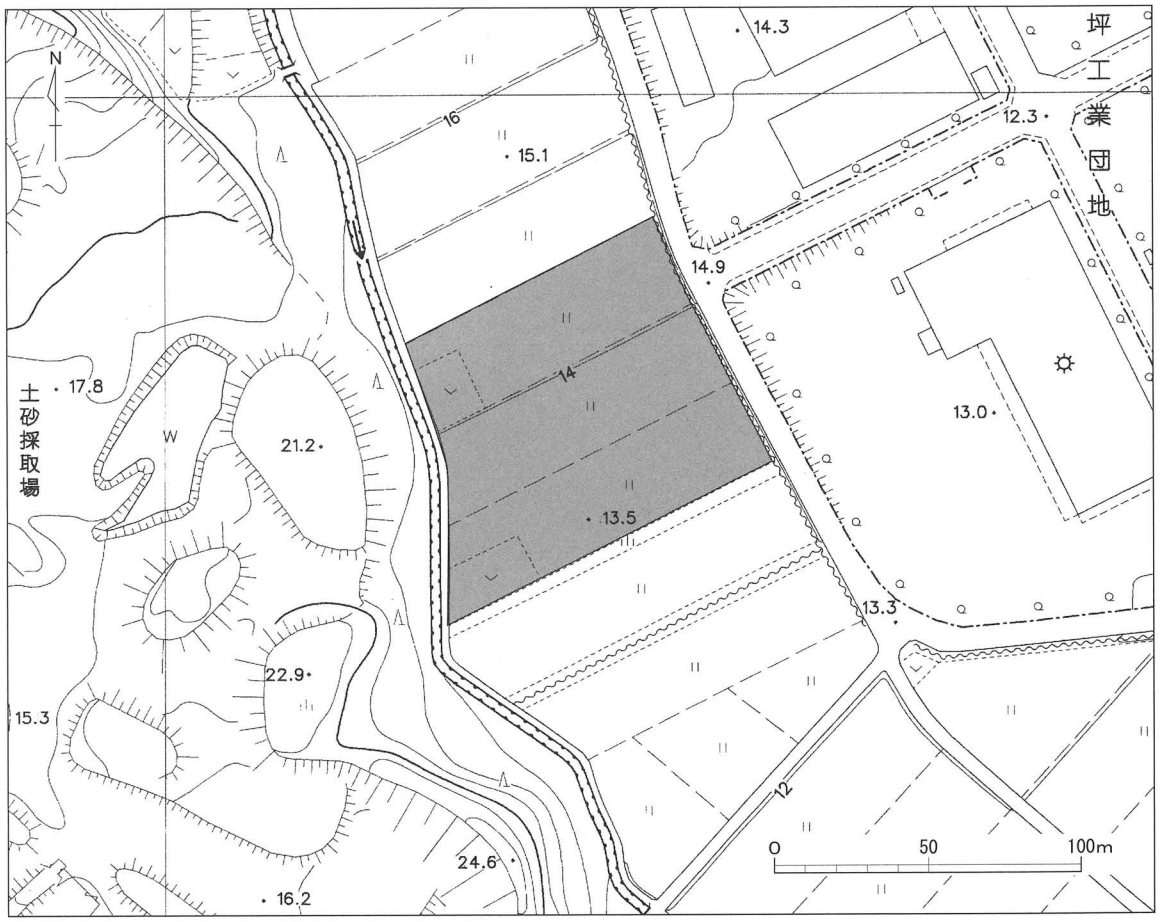


図７．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）　調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

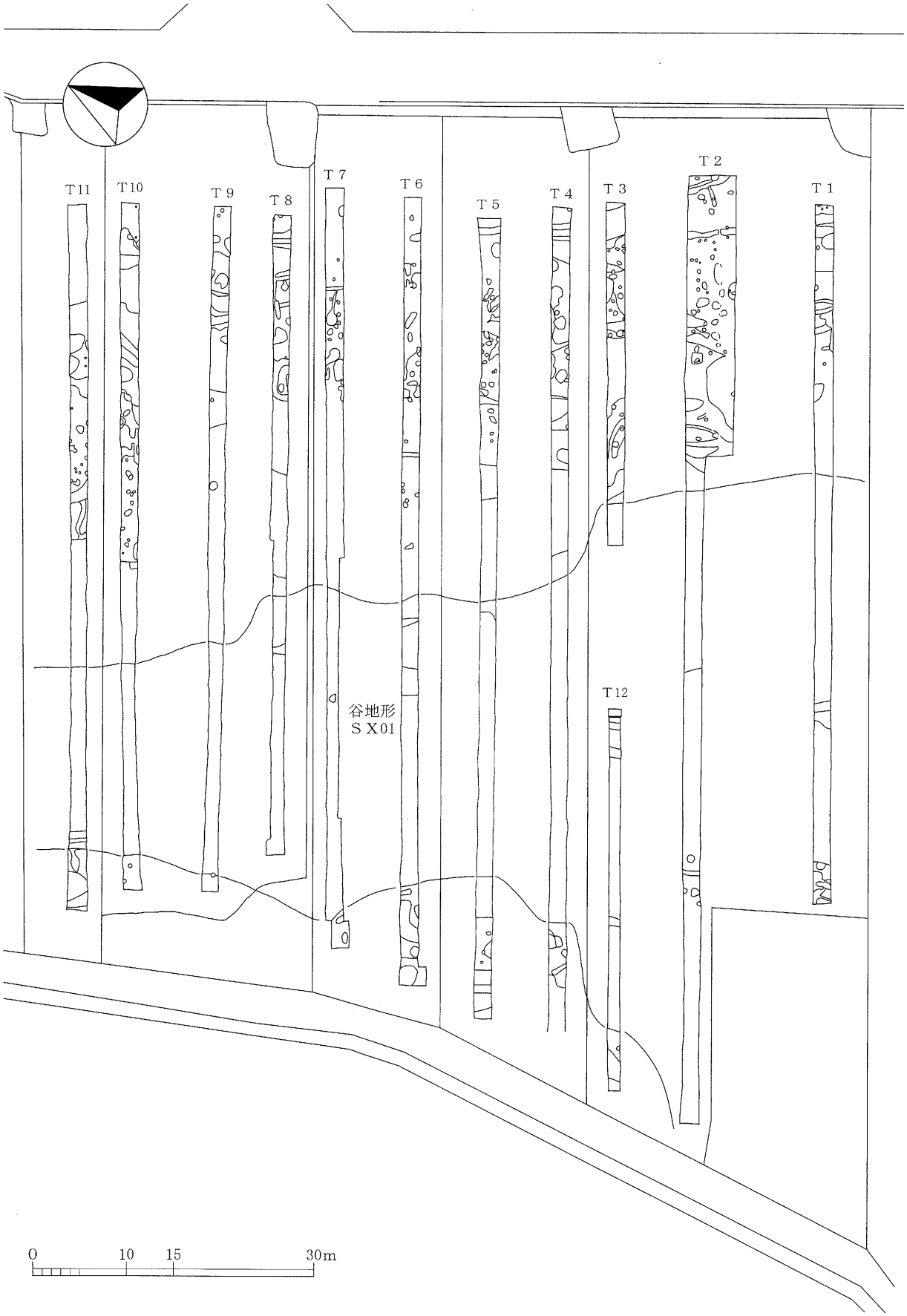


図８．岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）試掘調査区全体図（１／600）

Ⅳ．越中国府関連遺跡（西村地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市伏木古府3丁目79-1・79-2

2．対象面積　　155.95㎡

3．調査面積　　試掘調査：８㎡　　本発掘調査：24.8㎡

4．調査原因　　個人住宅の建設

5．調査期間　　試掘調査：平成16年７月26日

　　本発掘調査：平成16年８月９日～同年８月10日

6．調査担当　　試掘調査：　荒井 隆

　　本発掘調査：　根津 明義

7．検出遺構　　溝状遺構１条

8．出土遺物　　試掘調査：　古代須恵器・その他器種等不明遺物

　　本発掘調査：　古代須恵器

9．備　　考

・試掘調査の結果を受け、当該年度中に本発掘調査に移行（本書11頁参照）。

・本遺跡は過年度において周辺各地に発掘調査を実施済み〔高岡市教委2001他〕。

図９．越中国府関連遺跡（西村地区）　調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

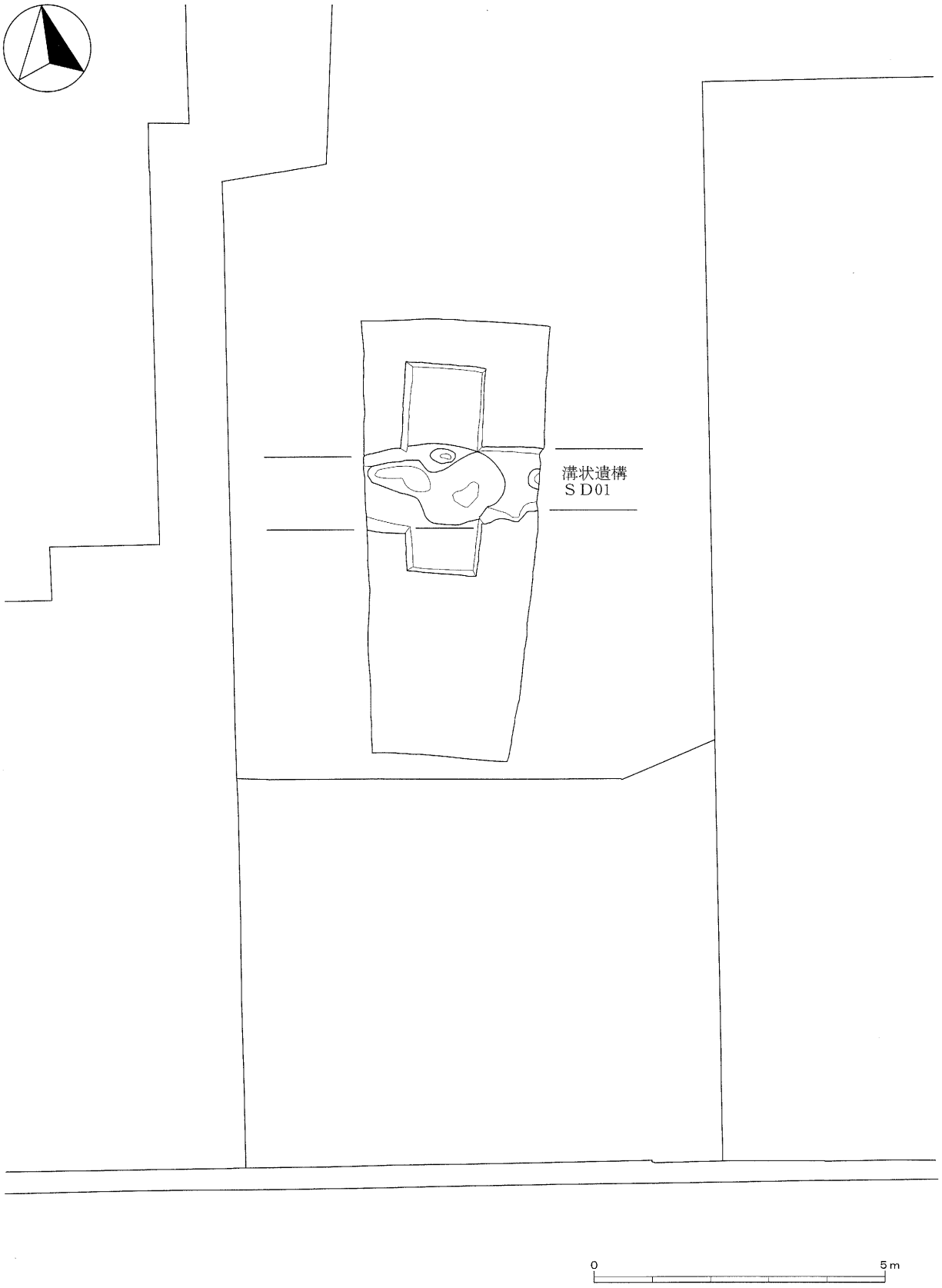


図10. 越中国府関連遺跡（西村地区）本発掘調査区全体図（１／100）

Ⅴ．柴野遺跡（前田地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市柴野32番２

2．対象面積　　199㎡

3．調査面積　　24㎡

4．調査原因　　農舎の建設

5．調査期間　　平成16年７月29日

6．調査担当　　荒井 隆

7．検出遺構　　土坑３基

8．出土遺物　　古代須恵器・古代土師器

9．備　　考　　試掘調査後に開発を許可。

本遺跡においては、周辺で発掘調査を実施〔高岡市教委2004他〕。

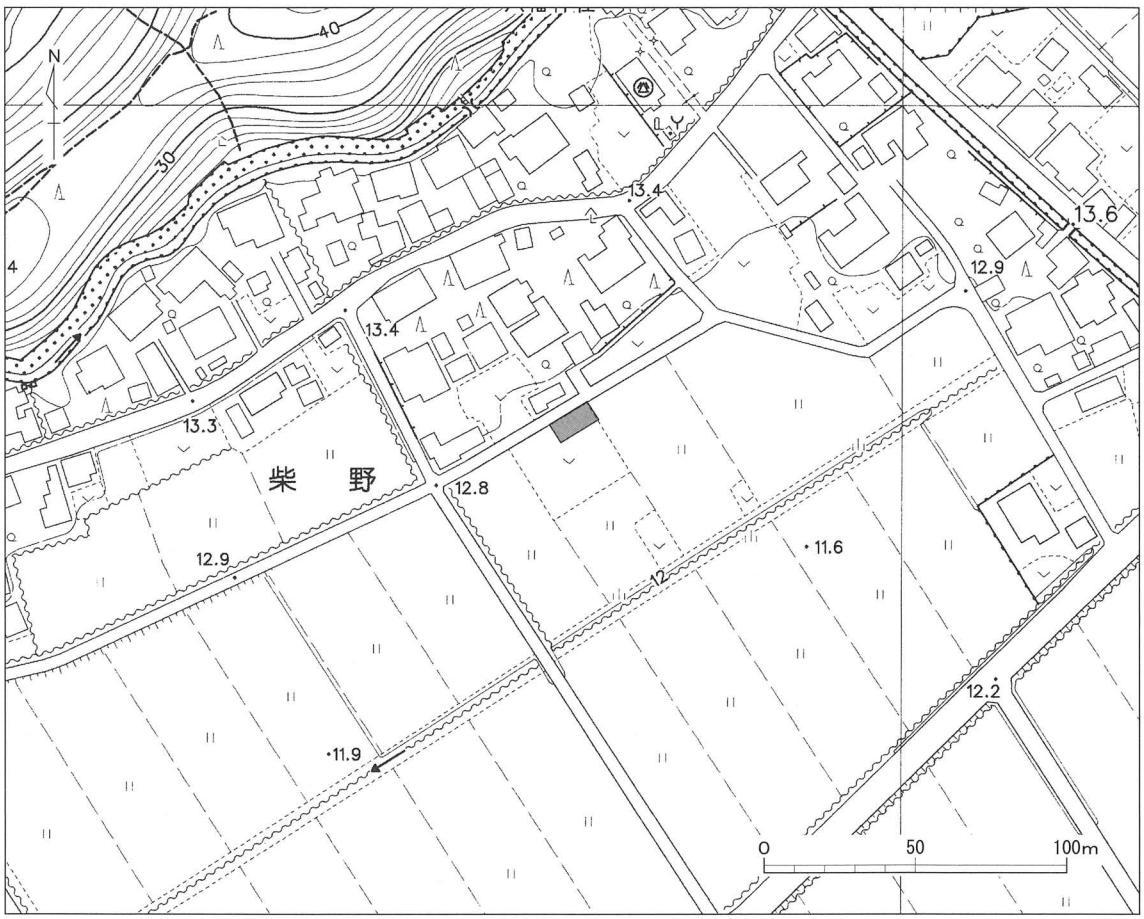


図11．柴野遺跡（前田地区）　調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

Ⅵ. 瑞龍寺遺跡（伏江地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市関本町64番

2．対象面積　　90㎡

3．調査面積　　６㎡

4．調査原因　　駐車場の建設

5．調査期間　　平成16年10月25日

6．調査担当　　根津 明義

7．検出遺構　　なし

8．出土遺物　　なし

9．備　　考

・本年度にも当該調査区の西側に位置する「深澤地区」で試掘調査を実施。

・試掘調査後に開発を許可。

図12. 瑞龍寺遺跡（伏江地区） 調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

Ⅶ. 岩坪岡田島遺跡（南側駐車場地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市国吉1984他４筆

2．対象面積　　2,063㎡

3．調査面積　　89.8㎡

4．調査原因　　駐車場の建設

5．調査期間　　平成16年11月24日

6．調査担当　　根津 明義

7．検出遺構　　土坑31基　溝状遺構１条

8．出土遺物　　古墳土師器・古代須恵器・古代土師器・中世土師器・珠洲・土錘

9．調査所見　　当該調査区の南方では、和田一郎氏や弥永貞三氏らにより東大寺領須加荘が比定されており〔和田1959・弥永他1958〕、同比定案の適否が検討されるところである。

10．備　　考

・付近に位置する「グラスキューブ地区」に対し、本年度試掘及び本調査を実施〔高岡市教委2005〕。

・当該調査区については、試掘調査後に開発を許可。

図13. 岩坪岡田島遺跡（南側駐車場地区） 調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

Ⅷ．越中国府関連遺跡（澤地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市伏木古府３丁目495番

2．対象面積　　53.2㎡

3．調査面積　　５㎡

4．調査原因　　店舗及び駐車場の建設

5．調査期間　　平成16年12月２日

6．調査担当　　根津 明義

7．検出遺構　　なし

8．出土遺物　　なし

9．備　　考

・当該遺跡については、本年度及び過年度においても各所で発掘調査を実施済み〔高岡市教委1966〕。

・当該地区については、試掘調査後に開発を許可。

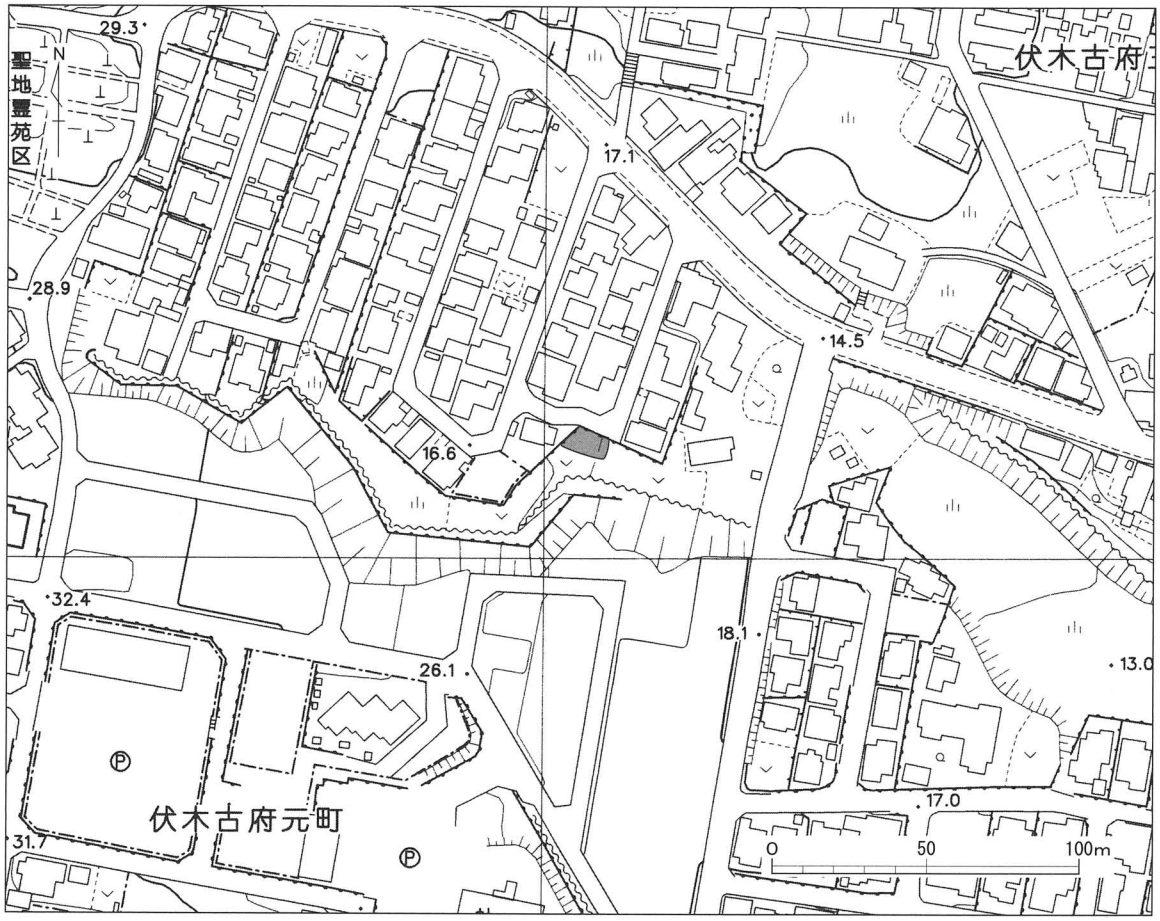


図14．越中国府関連遺跡（澤地区）　調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

Ⅸ．瑞龍寺遺跡（深澤地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市関本町93番

2．対象面積　　594㎡

3．調査面積　　62㎡

4．調査原因　　個人住宅の建設

5．調査期間　　平成16年12月10日

6．調査担当　　根津 明義

7．検出遺構　　なし

8．出土遺物　　なし

9．備　　考

・本年度にも当該調査区の東側に位置する「伏江地区」で試掘調査を実施。

・当該地区については、試掘調査後に開発を許可。

図15．瑞龍寺遺跡（深澤地区）　調査区位置図（1／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

X．越中国府関連遺跡（伏高ＮＴＴ地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市伏木一宮字第二区357番

2．対象面積　　155㎡

3．調査面積　　12㎡

4．調査原因　　携帯電話用無線基地局の建設

5．調査期間　　平成16年12月20日

6．調査担当　　根津 明義

7．検出遺構　　なし

8．出土遺物　　なし

9．備　　考

・当該遺跡については、本年度及び過年度においても各所で発掘調査を実施済み〔高岡市教委1966〕。

・当該地区については、試掘調査後に開発を許可。

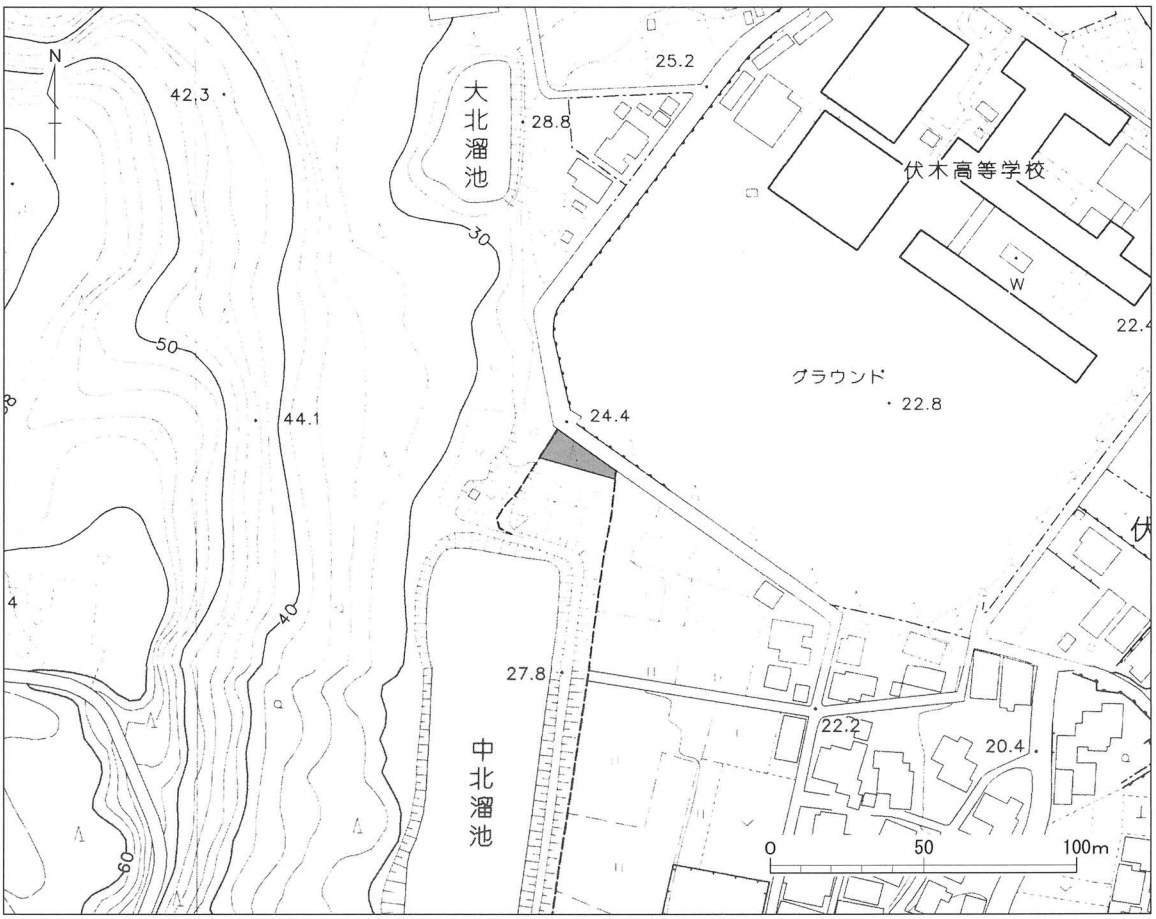


図16．越中国府関連遺跡（伏高ＮＴＴ地区）　調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

XI. 波岡西遺跡（豊本地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市波岡320番１

2．対象面積　　200㎡

3．調査面積　　18.6㎡

4．調査原因　　店舗及び配送センターの建設

5．調査期間　　平成17年１月24日

6．調査担当　　根津 明義

7．検出遺構　　なし

8．出土遺物　　なし

9．備　　考　　今回の調査が当遺跡にとっては初の調査となった。

図17. 波岡西遺跡（豊本地区） 調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

XⅡ. 越中国府関連遺跡（オダケホーム地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市伏木古府2丁目236-3他2筆

2．対象面積　　793㎡

3．調査面積　　71㎡

4．調査原因　　宅地造成

5．調査期間　　平成17年２月９日

6．調査担当　　荒井　隆

7．検出遺構　　なし

8．出土遺物　　なし

9．備　　考

・本遺跡については、周辺において過年度に発掘調査を実施〔高岡市教委1987他〕。

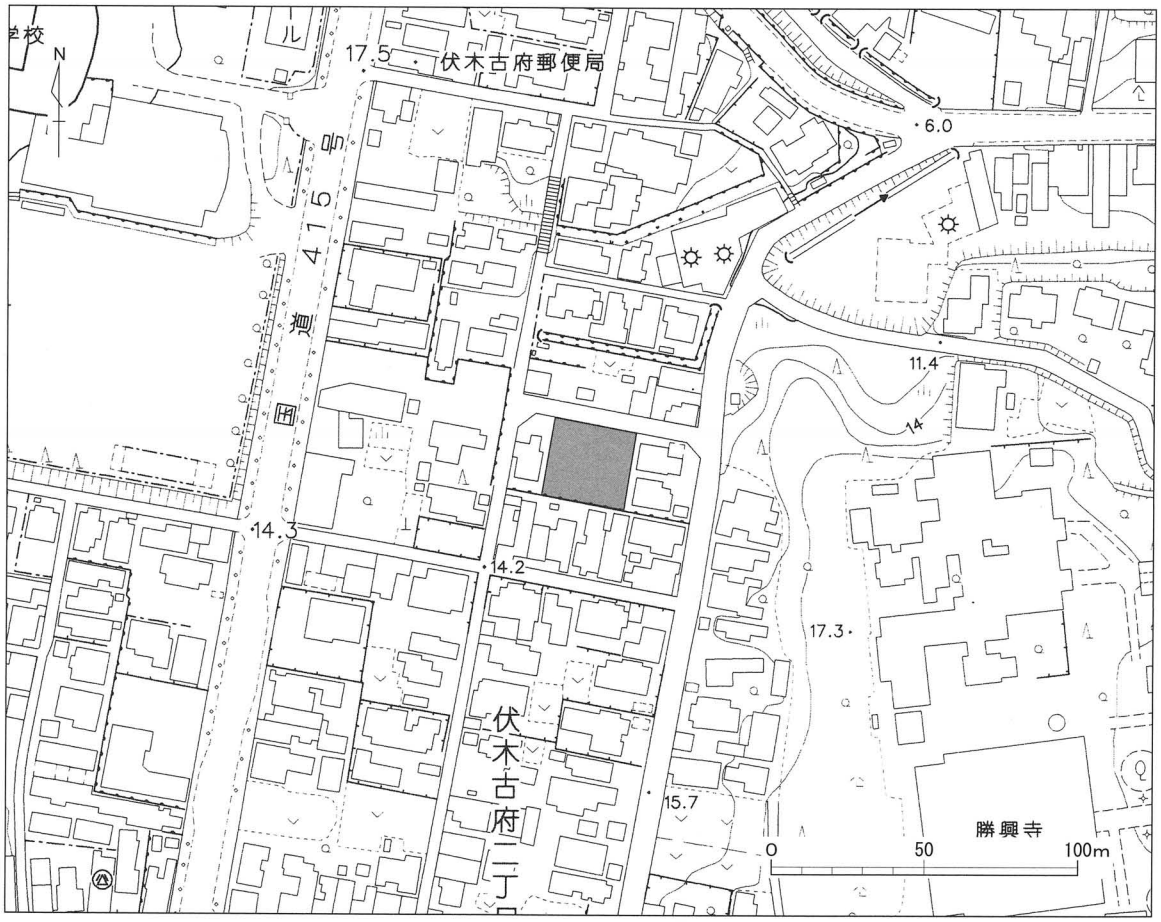


図18. 越中国府関連遺跡（オダケホーム地区） 調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

XⅢ. 越中国府関連遺跡（マルワ住建地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市伏木古府３丁目81-1

2．対象面積　　264㎡

3．調査面積　　25㎡

4．調査原因　　個人住宅の建設

5．調査期間　　平成17年２月14日～同年２月15日

6．調査担当　　荒井　隆

7．検出遺構　　なし

8．出土遺物　　古墳土師器・古代土師器・古代須恵器

9．備　　考

・当調査地区においては、東側隣接地において本調査実施〔本書10項参照〕。

・本遺跡において周辺各地に発掘調査を実施〔高岡市教委2001他〕。

図19. 越中国府関連遺跡（マルワ住建地区）　調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

XⅣ. 東木津遺跡（第一建設地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市佐野885-1・886-1

2．対象面積　　1,510㎡

3．調査面積　　210㎡

4．調査原因　　資材置場の建設

5．調査期間　　平成17年３月７日～同年３月９日

6．調査担当　　荒井　隆

7．検出遺構　　土坑35基　溝状遺構14条　大溝１条

8．出土遺物　　古墳土師器・古代土師器・古代須恵器・中世土師器・珠洲・瓦器

9．備　　考

・隣接地の調査では、奈良・平安時代の掘立柱建物址や祭祀場をともなう大溝が検出され、多数の遺物が出土した〔高岡市教委2004他〕。今回の調査では大溝の延長部分を確認。奈良・平安時代を中心に、古墳時代・中世の遺物が多数出土した。

図20. 東木津遺跡（第一建設地区） 調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

XV. 中曽根遺跡（市道中曽根東西線地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市中曽根811番・700番

2．対象面積　　1,515㎡

3．調査面積　　173㎡

4．調査原因　　道路建設

5．調査期間　　平成17年３月10日～同年３月11日

6．調査担当　　荒井　隆

7．検出遺構　　土坑13基　溝状遺構10条

8．出土遺物　　古墳土師器・古代土師器・珠洲

9．備　　考

・本遺跡においては、周辺各地に発掘調査を実施〔高岡市教委1995〕。

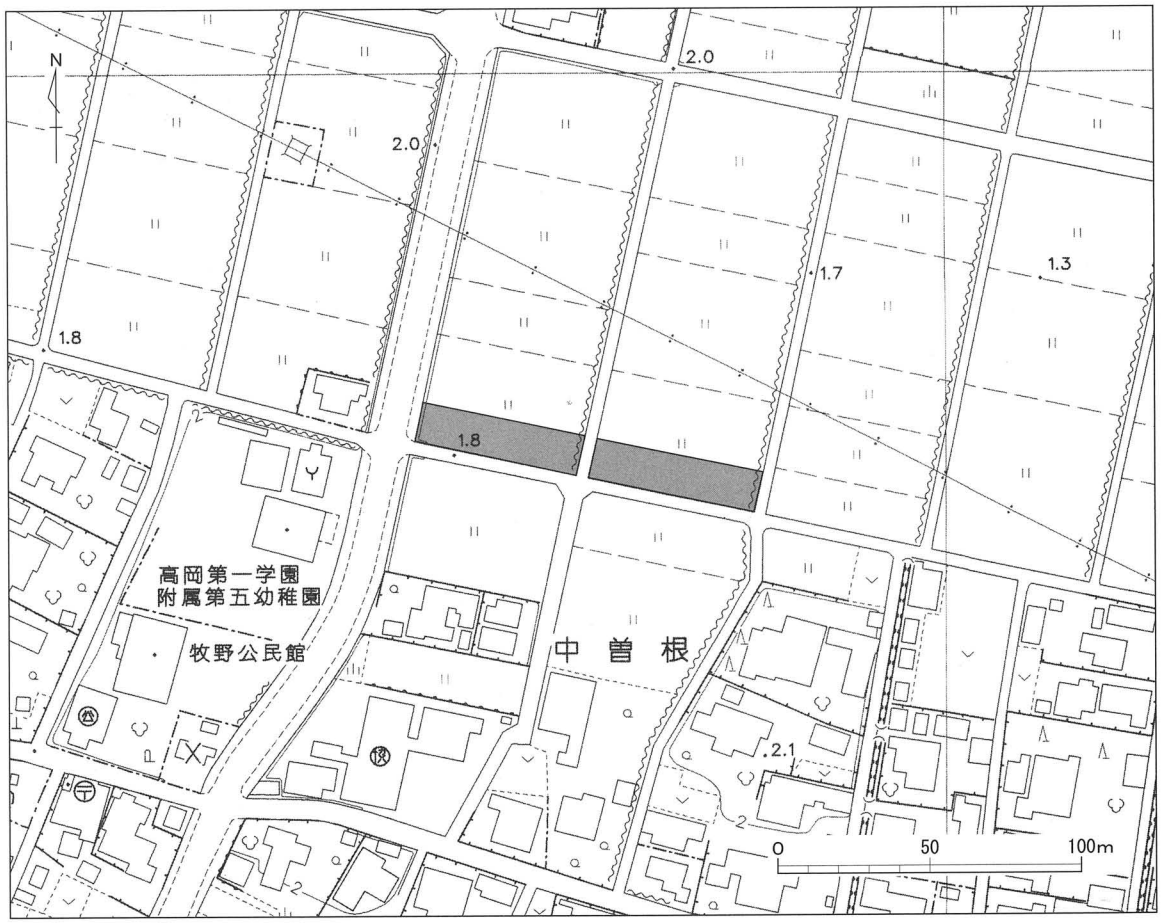


図21. 中曽根遺跡（市道中曽根東西線地区） 調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

XVI. 越中国府関連遺跡（竹内地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市伏木一宮一丁目697-3・698-3

2．対象面積　　172.96㎡

3．調査面積　　16.6㎡

4．調査原因　　個人住宅の建設

5．調査期間　　平成17年３月14日

6．調査担当　　荒井　隆

7．検出遺構　　なし

8．出土遺物　　古代土師器

9．備　　考

・本遺跡においては周辺各地に発掘調査を実施〔高岡市教委1991他〕。

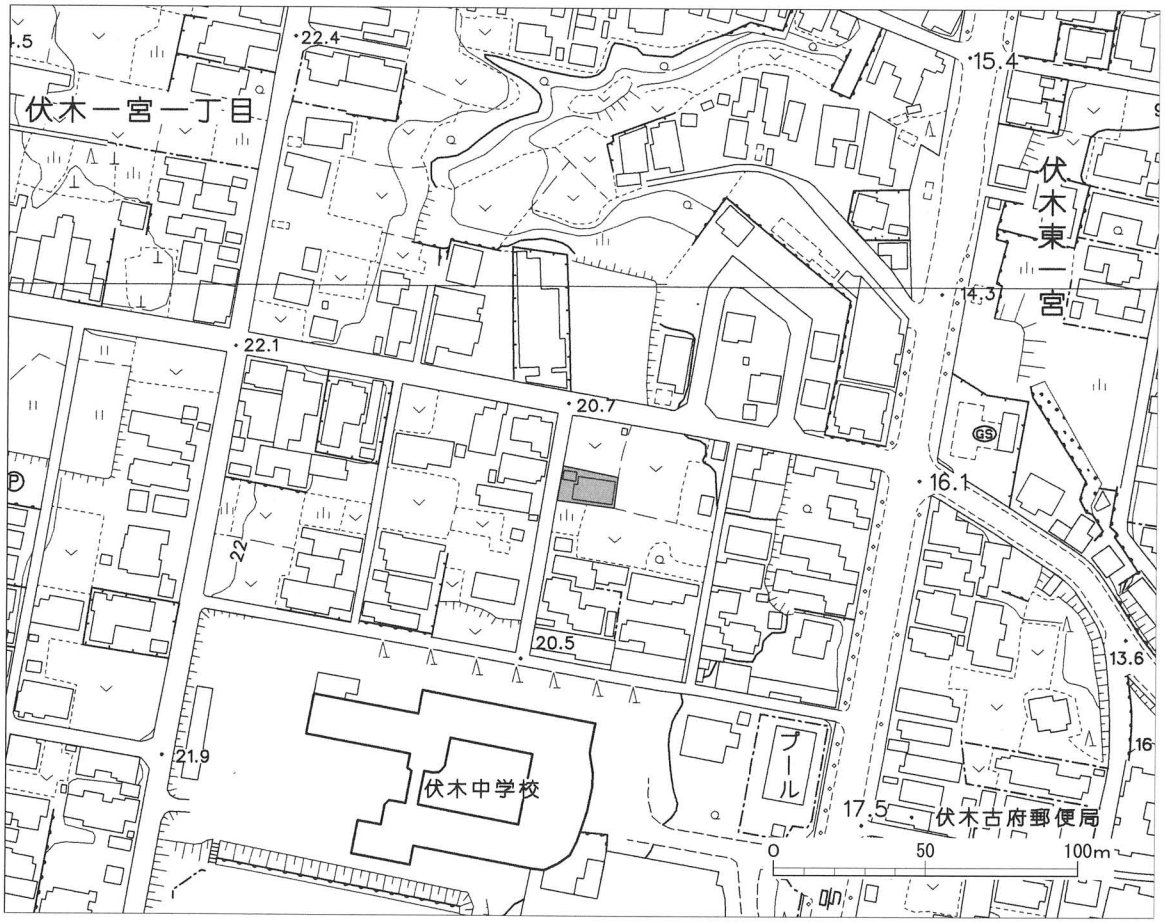


図22. 越中国府関連遺跡（竹内地区） 調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

XⅦ. 越中国府関連遺跡（高田地区）

概　要

1．所 在 地　　高岡市伏木東一宮二丁目311

2．対象面積　　172.96㎡

3．調査面積　　16.6㎡

4．調査原因　　個人住宅の建設

5．調査期間　　平成17年３月15日

6．調査担当　　荒井　隆

7．検出遺構　　溝状遺構１条

8．出土遺物　　古墳土師器・古代土師器・中世土師器・珠洲・石鍋

9．備　　考

・本遺跡においては、周辺各地に発掘調査を実施〔高岡市教委1991他〕。

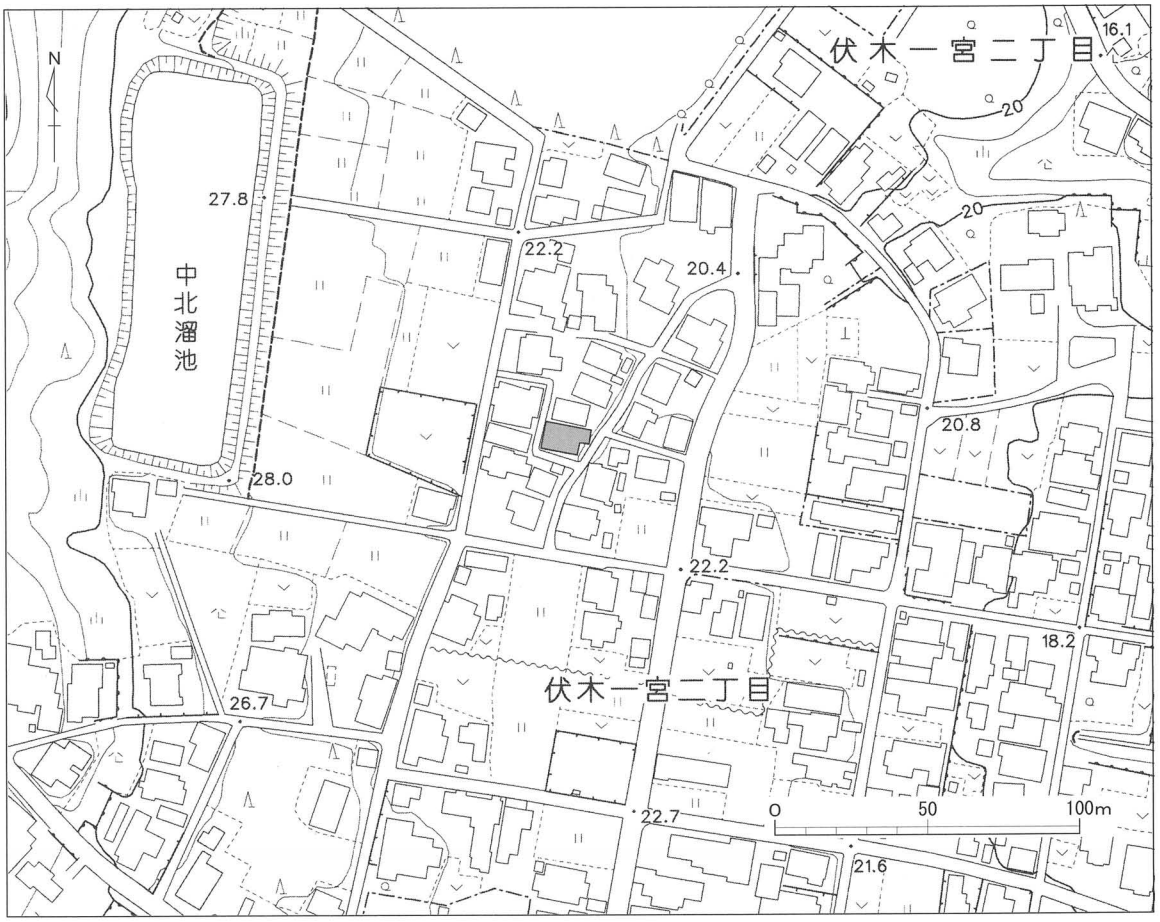
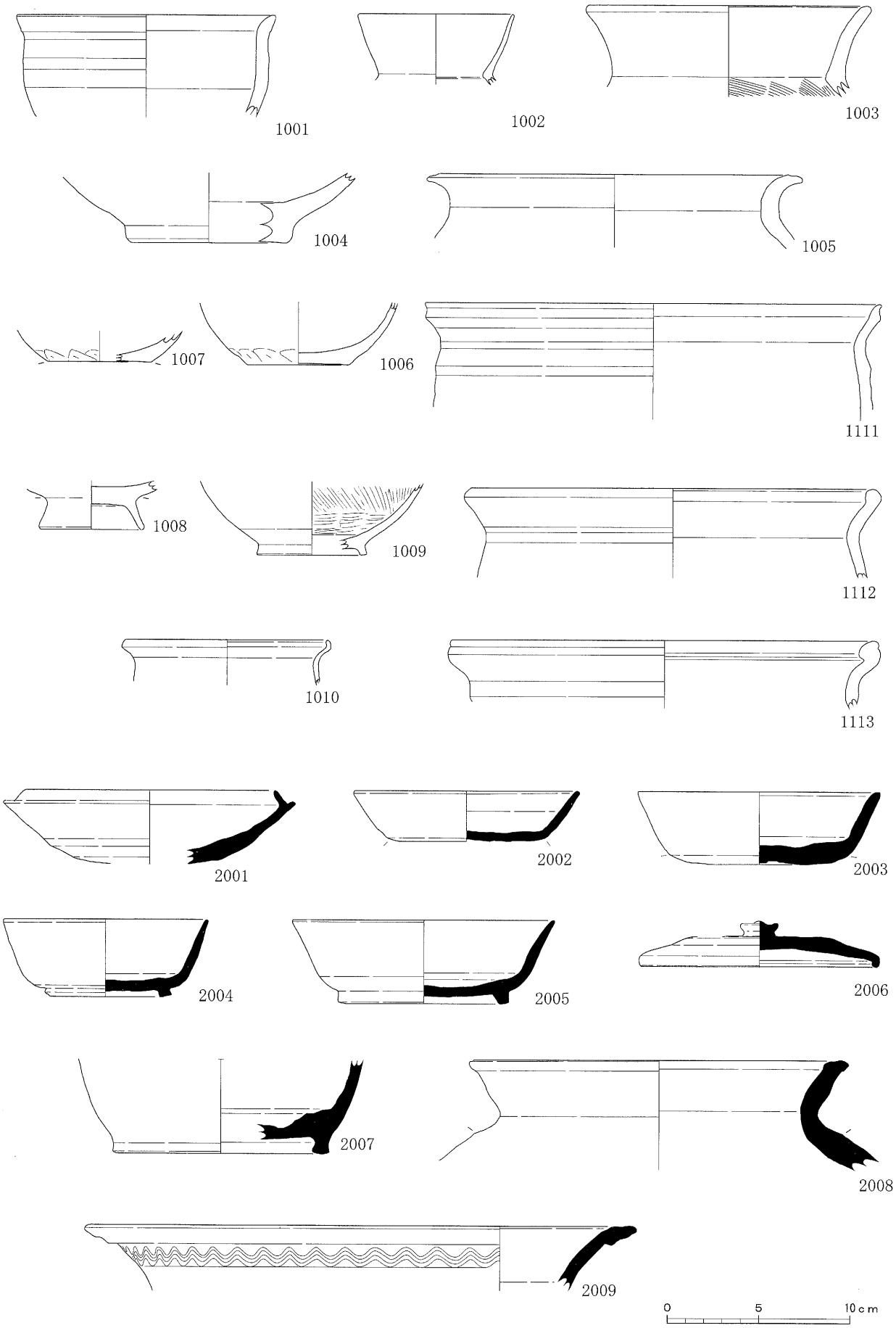


図23. 越中国府関連遺跡（高田地区） 調査区位置図（１／2,500）『高岡市都市計画基本図』より加筆

遺　物　図　面

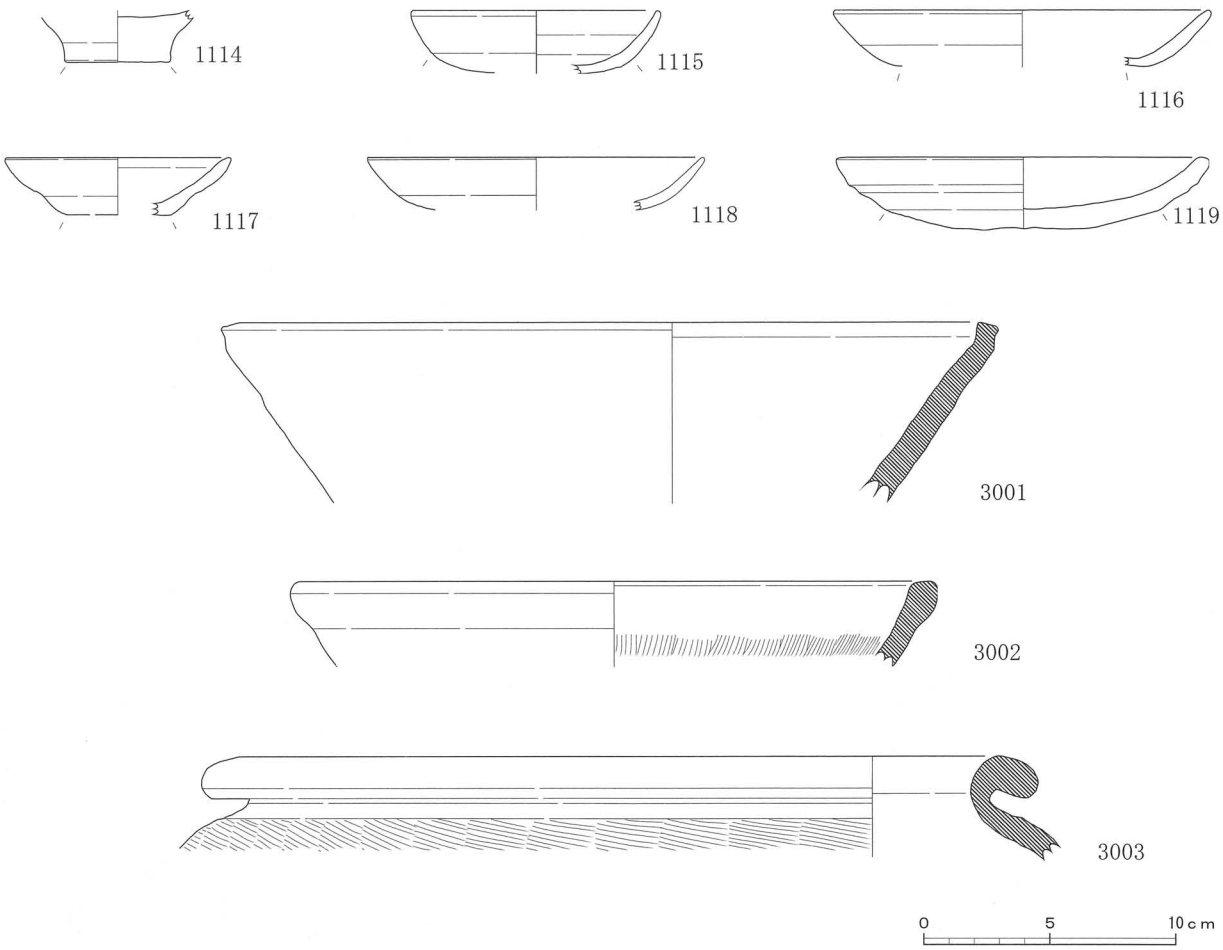
図面一〇一　岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）土器類



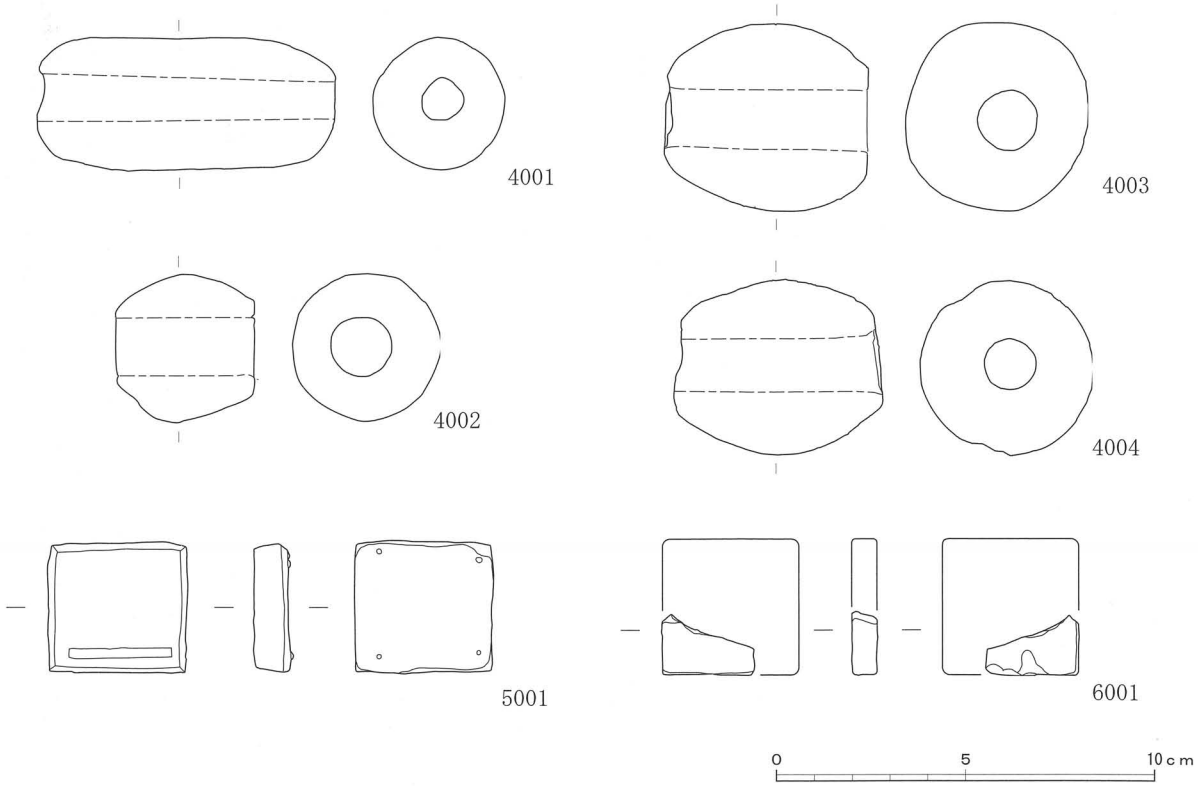
土器類＝土師器；1001～1113、須恵器；2001～2009

縮尺１／３

図面一〇二　岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）土器類・土製・銅製品



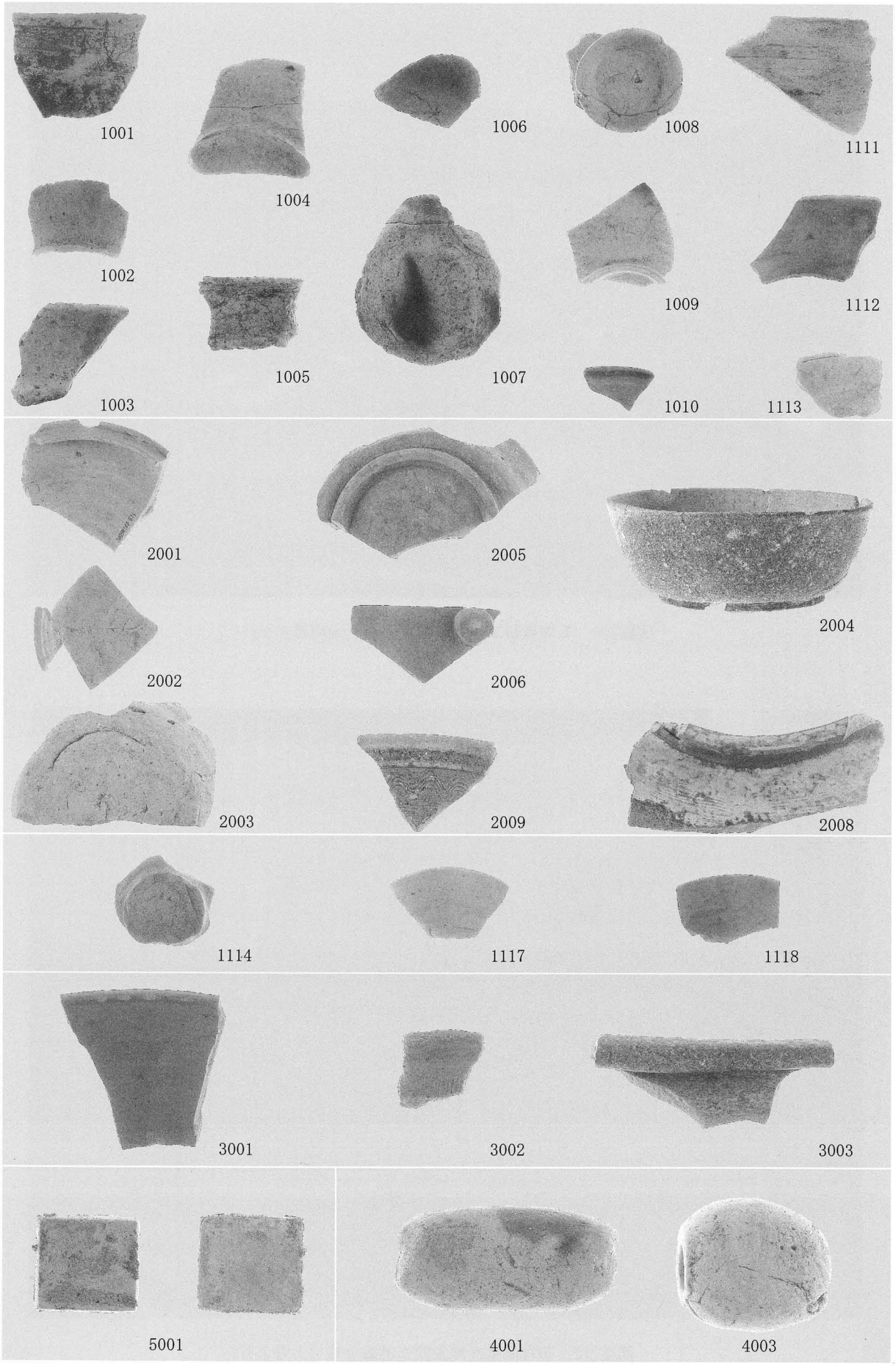
土器類＝土師器；2001～2007、珠洲；3001～3003　　縮尺１／３



土製品＝土錘；4001～4004、銅製品＝銙帯金具5001、石製器＝石銙；6001　　縮尺１／２

写　真　図　版

図版一〇一　遺物写真　岩坪岡田島遺跡（グラスキューブ地区）

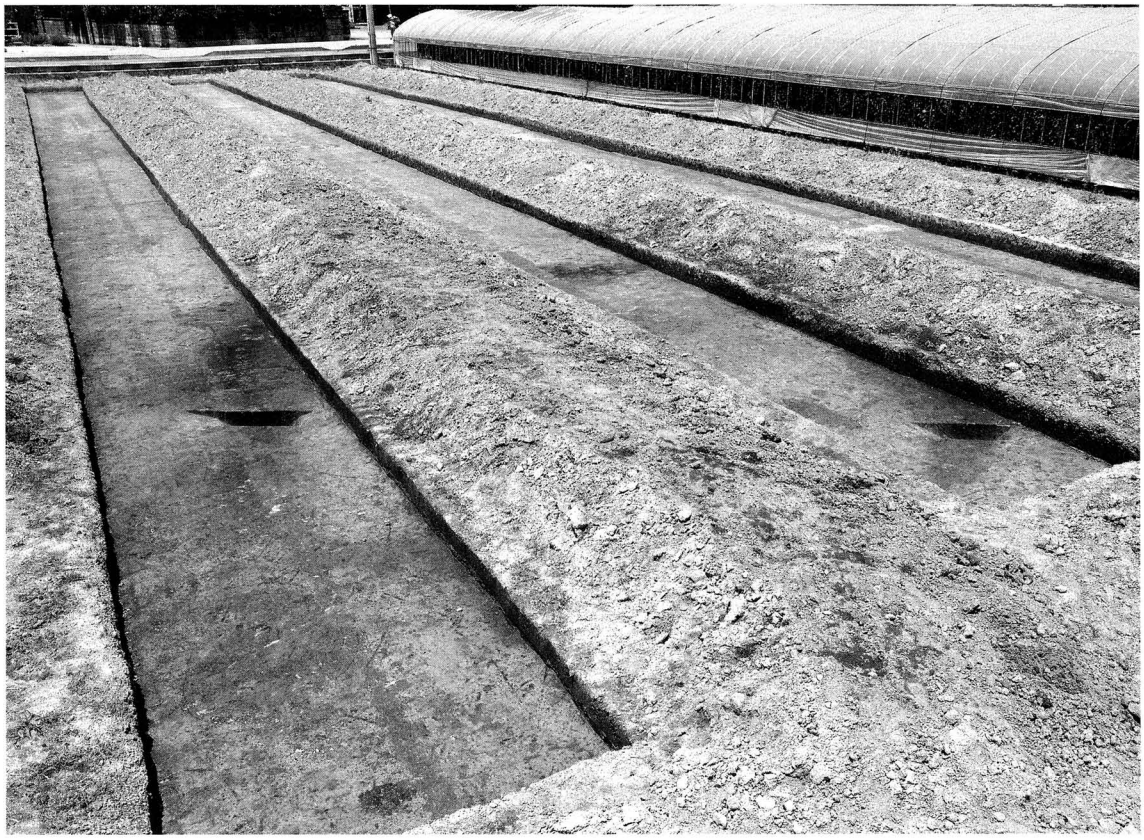


図版201. 石塚遺跡文苑堂地区大遠景（南南西より）

図版202. 石塚遺跡文苑堂調査地区全景（上方より）

図版203. 石塚遺跡文苑堂地区東側調査地区全景（南より）

図版204. 石塚遺跡文苑堂地区東側調査地区全景（上方より）



図版205. 石塚遺跡文苑堂地区周溝状遺備ＳＤ01検出状態（南東より）

図版206. 石塚遺跡掘立柱建物址ＳＢ01検出状態（東より）

図版207　石塚遺跡文苑堂地区・土坑ＳＫ01・02・03検出状態（西より）

図版208　石塚遺跡文苑堂地区・土坑ＳＫ04検出状態（東より）

図版２０９　石塚遺跡文苑堂地区調査風景

図版２１０　石塚遺跡文苑堂地区調査風景

図版２１１　石塚遺跡文苑堂地区遺物出土状態

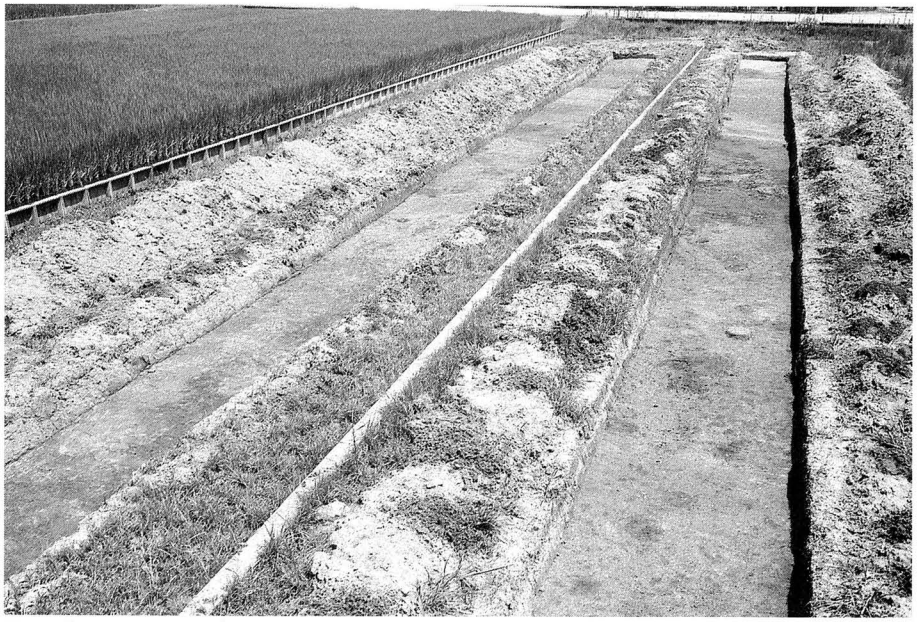
図版３０１　越中国府関連遺跡ロクショウ地区
調査風景

図版３０２　越中国府関連遺跡ロクショウ地区
調査風景

図版３０３　越中国府関連遺跡ロクショウ地区
北側調査地区全景

図版401. 岩坪岡田島遺跡グラスキューブ地区調査地区全景（北東より）

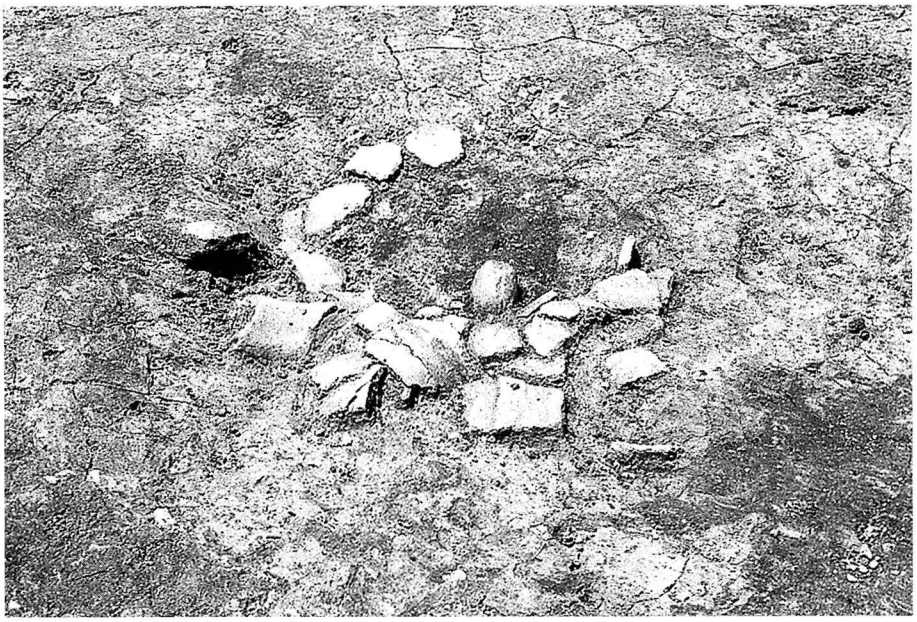
図版402. 岩坪遺跡グラスキューブ地区調査地区全景（東より）



図版４０３　岩坪岡田島遺跡グラスキューブ地区
第11・12トレンチ検出状態

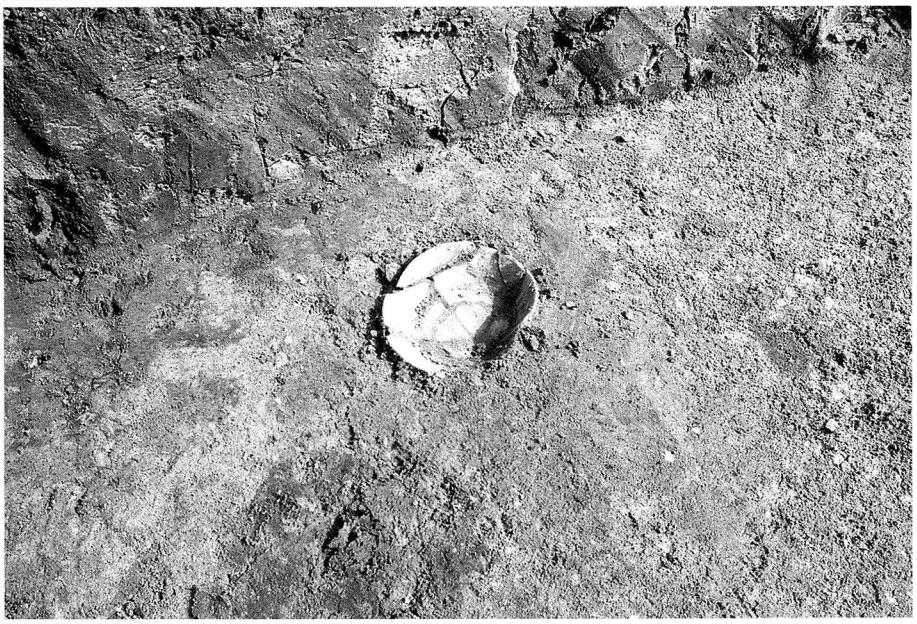
図版４０４　岩坪岡田島遺跡グラスキューブ地区
第３トレンチ溝ＳＤ01検出状態

図版４０５　岩坪岡田島遺跡グラスキューブ地区
第３トレンチ溝ＳＤ02検出状態

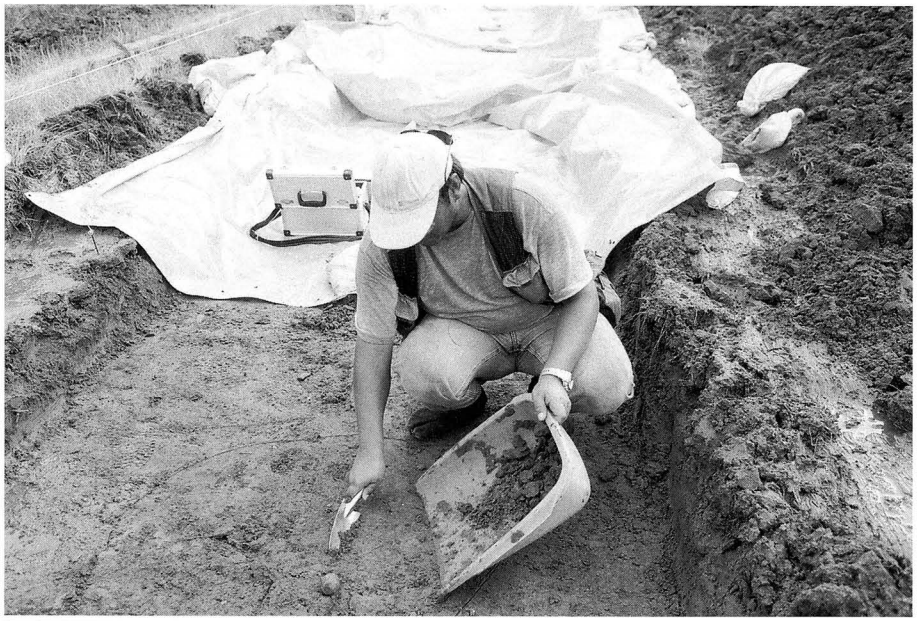


図版４０６　岩坪岡田島遺跡グラスキューブ地区
遺物出土状態

図版４０７　岩坪岡田島遺跡グラスキューブ地区
遺物出土状態



図版４０８　岩坪岡田島遺跡グラスキューブ地区
遺物出土状態



図版４０９　岩坪岡田島遺跡グラスキューブ地区
調査風景

図版４１０　岩坪岡田島遺跡グラスキューブ地区
調査風景

図版４１１　岩坪岡田島遺跡グラスキューブ地区
調査風景

図版５０１　越中国府関連遺跡西村地区調査風景

図版５０２　越中国府関連遺跡西村地区試掘坑全景

図版５０３　越中国府関連遺跡西村地区遺物出土状態

図版６０１　柴野遺跡前田地区調査風景

図版６０２　柴野遺跡前田地区調査風景

図版６０３　柴野遺跡前田地区調査地区全景

報告書抄録

ふりがな	しないいせき　ちょうさがいほう
書名	市内遺跡調査概報ＸＶ
副書名	平成16年度、個人住宅等の建設にともなう発掘調査
シリーズ名	高岡市埋蔵文化財調査概報
シリーズ番号	第62冊
編著者名	根津 明義　　荒井 隆
編集機関	高岡市教育委員会
所在地	〒933-8601　富山県高岡市広小路７番50号　　Tel 0766-20-1463
発行年月日	西暦　2005年３月31日

ふりがな 所収遺跡	所在地	コード		北緯 °′″	東経 °′″	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
いしづかいせき 石塚遺跡 ぶんえんどうちく 文苑堂地区	とやまけんたかおかし 富山県高岡市 ふくた 福田	01602	202158	36° 55′ 13″	136° 44′ 43″	040601 ～ 040701	2,058㎡	店舗及び駐車場の建設
いわつぼおかだじまいせき 岩坪岡田島遺跡 グラスキューブちく地区	とやまけんたかおかし 富山県高岡市 くにより 国吉	01602	202233	36° 45′ 32″	136° 58′ 42″	040701 ～ 040730	1,623㎡	工場及び駐車場の建設
その他の遺跡	とやまけんたかおかしない 富山県高岡市内	01602				040401 ～ 050331		個人住宅等の建設

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
いしづかいせき 石塚遺跡 ぶんえんどうちく 文苑堂地区	集落跡	弥生時代 古墳時代 古代 中世	掘立柱建物 土杭 溝状遺構	弥生土器 古代土師器 中世土師器 古代須恵器、珠洲	
いわつぼおかだじまいせき 岩坪岡田島遺跡 グラスキューブちく地区	集落跡	古代 中世	土坑 溝状遺構 窪地	古代須恵器 古代土師器 中世土師器、珠洲 古代緑釉陶器	
その他の遺跡					

高岡市埋蔵文化財調査概報 第62冊

市内遺跡調査概報 XV

── 平成16年度　個人住宅等の建設にともなう発掘調査 ──

発行者　高岡市教育委員会

富山県高岡市広小路７番50号

2005年３月31日

印刷所　キクラ印刷株式会社

富山県高岡市樋詰48-２